JOURNAL OF THE JAPAN SOCIETY OF CIVIL ENGINEERS

ANNUAL 土木学会誌

1976 VOL.61

●編集委員会から会員の皆様へ● ここ1年間の土木界の動きを研究と事業の両面からとらえて，明日の活動の糧と致したく＜*Annual*＞を発行しはじめてから本年で5年目を迎えました．

膨大な事業量と組織の中に毎日の仕事を送る土木界は，それゆえにその全容を，流れゆく先を知見しづらく，またそれに応える資料も多くはございません．そこで，『土木年鑑』の後を受けて発行して参りました『土木学会誌 *Annual*』では，全体を3部編成とし「研究・開発分野の展望」を第Ⅰ部，「主要土木工事の展望」を第Ⅱ部，「土木年表」を第Ⅲ部とし，本年もこの形式を踏襲しました．第Ⅰ部は，昨年の10月名古屋工業大学で行われた全国大会時の研究討論会の概要を伝えるもので，各専門分野ごとの最近の話題をとりまとめてあります．ただし名古屋工業大学における新しい試みとして＜部門別講演会＞が採用されましたことにより，全7テーマのうち3テーマが，新しいパターンをとることとなりました。この＜部門別講演会＞は，目次欄で司会者が明示されていることでおわかりいただけるかと思います．ただ残念なことは，「第22回海岸工学講演会・シンポジウム／河口閉塞」の報告が筆者のご都合により『*Annual '76*』に併載できなくなりました．本論文につきましては，おって学会誌上で発表の予定であります．

また，第Ⅱ部も，昨年どおりの枠組みの中にここ1か年間の土木事業の概要を収めてあります．第Ⅲ部の「土木年表」ともども，ご利用いただければ幸いです．

昭和51年4月10日印刷・同15日発行
©土木学会誌 第61巻 *Annual '76* (Vol. 61—4) 定価650円・送料50円
発行者・〒160／東京都新宿区四谷1丁目無番地
社団法人 土木学会 専務理事 川越達雄
振替・東京 6-16828 番／電話 03-355-3441 番（代表）
印刷・技報堂／製版・日進社／図版・巧芸社＋博栄社／用紙・王子製紙